

令和5年度

第 2 回 倫理委員会議事要録

1. 日 時 : 令和5年6月26日 (月) 18:20 ~ 19:00
2. 場 所 : 特別会議室(管理棟3階)
3. 出席者 : 古宮委員長、藤本委員、村上委員、関委員、常風委員、山脇委員、佐藤委員
南部委員、金子委員、池澤委員、坂口委員
4. 陪席者 : 総務企画課 研究推進室 早尻、森田
5. 議 事 : 臨床研究等利益相反マネジメント委員会に諮った申請において、COIに問題が無いことが確認された。

新規申請

(1) ユズ果皮加工食品の継続摂取による冷え性の改善効果

(2023-029)

研究責任者: 看護学部門 教授 溝渕 俊二

研究責任者の看護学部門 教授 溝渕 俊二 及び 研究分担者の学生から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり指摘があり、一部修正することで承認となった。

(2) ユズ果皮を用いた足浴のリラクゼーション効果一照度による影響一

(2023-030)

研究責任者: 看護学部門 教授 溝渕 俊二

研究責任者の看護学部門 教授 溝渕 俊二 及び 研究分担者の学生から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、承認となった。

変更申請

切除不能局所進行非小細胞肺癌に対する肺機能画像を用いた強度変調放射線治療第II相試験

(1) A phase II study of functional image-guided intensity-modulated radiotherapy for unresectable locally advanced lung cancer (FIGURE study)

(2022-137)

研究責任者: 放射線腫瘍学 教授 木村 智樹

研究責任者の放射線腫瘍学 教授 木村 智樹から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、承認となった。

迅速申請

(1) 全国骨・軟部腫瘍登録

(18-22)

研究者: 整形外科学 助教 南場 寛文

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(2) 心筋症患者の自然歴・予後解析のための後ろ向き調査

(20-1)

研究者: 老年病・循環器内科学 教授 北岡 裕章

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(3) サルコイドーシスにおける高感度トロポニンT測定の有用性の検討

(21-92)

研究者: 老年病・循環器内科学 助教 馬場 裕一

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(4) 骨・軟部領域悪性固形腫瘍に対するWT1-W10ペプチド癌ワクチン療法の臨床試験

(23-24)

研究者: 整形外科学 助教 南場 寛文

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(5) 医学部入学者選抜における態度・習慣領域評価に関する研究

(23-117)

研究者: アドミッションセンター 准教授 大塚 智子

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(6) Deep Ocean Water(DOW) 飲用による卵巣がん治療後の免疫パラメーター変動と再発率の関連性について

(26-91)

研究者: 産科婦人科学 助教 牛若 昂志

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(7) アレルギー疾患・アレルゲン感作と腸内細菌叢の関連に関する研究 子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)追加調査として

(27-132)

研究者: 小児思春期医学 助教 大石 拓

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(8) 肺癌における浸潤・転移抑制に関与する BART 発現機序の解析と診断治療への応用

(27-149)

研究者: 病理学 教授 降幡 睦夫

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(9) ヒト遺伝性腎腫瘍患者における原因遺伝子異常の解析と診断治療への適用

(28-32)

研究者: 泌尿器科学 講師 蘆田 真吾

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(10) 高知急性非代償性心不全患者レジストリ

(28-68)

研究者: 老年病・循環器内科学 特任助教 濱田 知幸

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(11) 起立による血圧低下度と呼吸筋(横隔膜厚)の関係について

(28-136)

研究者: 生理学(循環制御学) 助教 市川 厚

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(12) 染色体または遺伝子に変化を伴う疾患群の包括的遺伝子診断システムの構築

(29-11)

研究者: 小児思春期医学 助教 荒木 まり子

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(13) 新たに同定した肺癌診断マーカーの肺癌特異性に関する臨床研究

(29-59)

研究者: 消化器内科学 准教授 谷内 恵介

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(14) カテーテルアブレーション症例全例登録プロジェクト(J-ABLレジストリ)

(29-138)

研究者: 老年病・循環器内科学 助教 弘田 隆省

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(15) 新しい診断戦略を用いた心アミロイドーシスの多施設登録研究

(30-67)

研究者: 老年病・循環器内科学 助教 馬場 裕一

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

- (16) 冠動脈カテーテル治療後患者の予後調査および治療時のADL・栄養状態指標とカテーテル治療後予後との関連についての研究
(30-72)
研究者: 老年病・循環器内科学 医員 古島 知樹
古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。
- (17) 上部尿路上皮癌に対するラミニン γ 2単鎖のバイオマーカーとしての有用性に関する臨床研究
(30-105)
研究者: 泌尿器科学 准教授 辛島 尚
古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。
- (18) 「子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)」の追加調査:高知UC学童期血液・尿検査(コホート調査)
(30-167)
研究者: 環境医学 教授 菅沼 成文
古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。
- (19) アレルギー性結膜疾患の有病率と環境因子との関連に関する調査(エコチル調査)追加調査として
(30-175)
研究者: 眼科学 講師 角 環
古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。
- (20) 消化器外科領域の手術施行日(曜日・季節)と手術成績の関係
(31-67)
研究者: 外科学(消化器外科学) 助教 上村 直
古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。
- (21) ステロイド薬または免疫抑制薬内服下での弱毒生ワクチン接種の多施設共同前向きコホート研究
(31-118)
研究者: 小児思春期医学 助教 石原 正行
古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。
- (22) 日本整形外科学会症例レジストリー(JOANR)構築に関する研究
(31-194)
研究者: 整形外科学 准教授 岡上 裕介
古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。
- (23) 抗PD1抗体によるACTH分泌低下症に関わるHLA解析
(2020-42)
研究者: 保健管理センター 教授 西山 充
古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。
- (24) 日本語版Speech Handicap Index(SHI)の信頼性・妥当性の検討
(2020-94)
研究者: リハビリテーション部 言語聴覚士 中平真矢
古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。
- (25) 乳房切除患者の上肢機能(肩関節可動域)に対する新規リハビリテーションプログラムの構築
(2020-98)
研究者: リハビリテーション部 理学・作業療法士 町田佐和
古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(26) 看護師の大腸がん検診受診状況と生活リズムの関連

(2021-15)

研究者: 看護学部 准教授 杉本 加代

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(27) 経皮的冠動脈インターベンションを施行した症例の背景や治療手技と治療成績などの関連性の研究。

(2021-108)

研究者: 老年病・循環器内科学 医員 宮本雄也

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(28) 希釈式自己血輸血の最適な保存方法に関する検討

(2021-169)

研究者: 麻酔科学・集中治療医学 講師 勝又 祥文

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(29) 大腸がん二次検診フォローアップ手段としてのLINEの活用の検討

(2021-155)

研究者: がん治療センター センター長 小林 道也

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(30) 骨吸収抑制薬関連顎骨壊死におけるCBCTおよび骨SPECT画像を用いた切除範囲の決定法に関する研究

(2021-165)

研究者: 放射線部 診療放射線技師 林 直弥

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(31) 慢性閉塞性肺疾患患者における加熱式たばこの経年的な肺機能への影響に関する前向き観察研究(令和4年度厚生労働科学研究)

(2022-13)

研究者: 呼吸器・アレルギー内科学 助教 高松 和史

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(32) インシデントレポートから見る医療技術部のインシデント解析と医療現場におけるハザードマップのモデルケース作成

(2022-20)

研究者: 検査部 臨床・衛生検査技師 都築 建介

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(33) リツキシマブによる重症低ガンマグロブリン血症・無顆粒球症に関連する遺伝子の探索

(2022-54)

研究者: 小児思春期医学 助教 石原 正行

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(34) 看護学科4年次学生が認識する自己の成長

(2022-49)

研究者: 看護学部 講師 下元 理恵

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(35) タンデムマス質量分析法、およびリアルタイムPCR法を用いた拡大新生児スクリーニング検査に関する観察研究

(2022-62)

研究者: 小児思春期医学 助教 荒木 まり子

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(36) 新型コロナウイルスに感染した入院患者および医療従事者を対象とした観察研究

(2022-73)

研究者: 血液内科学 教授 小島 研介

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(37) 看護部長から受ける承認行為と看護師長の経験と成長

(2022-80)

研究者: 看護学部門 教授 森木 妙子

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(38) 医学生の地域志向性に関する研究

(2022-93)

研究者: 家庭医療学 教授 阿波谷 敏英

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(39) HPVワクチンと子宮頸がんに関する意識調査—キャッチアップ世代—

(2022-99)

研究者: 臨床感染症学 教授 山岸 由佳

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(40) B型肝炎ウイルス(HBV)DNA定量検査の院内導入による患者入院期間への影響の検討

(2022-100)

研究者: 検査部 臨床・衛生検査技師 都築 建介

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(41) 高齢者・軽度認知障害者・認知症者およびケアする人に対する非薬物療法の実態/ニーズ調査研究

(2022-111)

研究者: 神経精神科学 教授 数井 裕光

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(42) COVID-19禍の新しい看護教育の様式—卒業生への調査から—

(2022-65)

研究者: 看護学部門 講師 下元 理恵

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(43) 当院における免疫抑制者を中心とした連鎖球菌菌血症の疫学的解析

(2022-139)

研究者: 臨床感染症学 助教 荒川 悠

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(44) 集中治療領域におけるエコー画像を用いた筋力評価の妥当性の検討

(2023-1)

研究者: リハビリテーション部 理学療法士 池田 憲周

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(45) 呼吸抵抗検査と肺機能検査を用いた気道可逆性試験の後方視的研究

(2023-27)

研究者: 検査部 臨床・衛生検査技師 吉永 由菜

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(46) 保健室に利用しづらさを感じるきっかけと養護教諭・保健室の印象

(2023-5)

研究者: 看護学部門 講師 齋藤 美和

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(47) 医学部学生の献血に対する意識と献血行動に影響する要因

(2023-11)

研究者: 看護学部門 講師 下元 理恵

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

- (48) 幼児の視力スクリーニング:3歳児健診で有用な簡便で精度の高い視力検査ソフトの開発
(2023-3)
研究者: 病理診断部 非常勤講師 山本 由美子
古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。
- (49) 我が国の脳神経外科施設における特発性正常圧水頭症診療に関する実態調査
(2023-6)
研究者: 神経精神科学 教授 数井 裕光
古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。
- (50) 養護教諭と学級担任による不登校児童生徒への対応と連携
(2023-15)
研究者: 看護学部 准教授 笹岡 晴香
古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。
- (51) オンライン診療での処方に関する看護女子大学生の意識調査
(2023-14)
研究者: 看護学部 講師 吉村 澄佳
古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。
- (52) 各種皮膚疾患と血清亜鉛値の関連
(2023-2)
研究者: 皮膚科学 医員 佐野 ほづみ
古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。
- (53) 脳神経外科病棟での入院患者における効果的な下剤の使用方法について ～開頭腫瘍摘出術の患者に焦点をあてて～
(2023-17)
研究者: 看護部 看護師 田淵 桃子
古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。
- (54) 乳癌における骨吸収抑制薬関連顎骨壊死の発生例の因果関係の研究
(2023-8)
研究者: 乳腺センター 助教 沖 豊和
古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。
- (55) 腎癌に対する免疫チェックポイント阻害薬を含む薬物治療効果予測因子としての脾臓体積変化の有用性の検討
(2023-4)
研究者: 泌尿器科学 医員 山本 新九郎
古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。
- (56) 乳がん罹患後リスク低減卵巣摘出術を行った患者の自己概念の再構築を支援する看護師の体験
(2023-16)
研究者: 看護学部 教授 山脇 京子
古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。
- (57) 内頸動脈狭窄症に対する頸動脈ステント留置術における周術期合併症についての検証
(2023-12)
研究者: 脳神経外科学 医員 細川 雄慎
古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。
- (58) COVID-19多発事例の分子疫学解析
(2023-7)
研究者: 臨床感染症学 教授 山岸 由佳
古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(59) 血中脳性ナトリウム利尿ペプチド(BNP)測定における後継装置(AIA-LC1200)の基本性能の検証
(2023-23)

研究者: 検査部 臨床・衛生検査技師 松下 知世

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(60) パーキンソン病患者の立ち上がり動作能力規定因子に関する検討
(2023-9)

研究者: 医科学 大学院生 中山 智晴

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(61) 看護学生の受け持ち患者との信頼関係構築について
(2023-10)

研究者: 看護学部門 講師 高橋 美美

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(62) 南海トラフ地震被害想定地域に居住するA大学看護学生の防災の認識について
(2023-13)

研究者: 看護学部門 准教授 中野 葉子

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(63) 入院している子どもに付き添う家族の基本的欲求に対する看護ケアの現状
(2023-21)

研究者: 看護学部門 准教授 松本 智津

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(64) 骨吸収抑制薬関連顎骨壊死の評価を目的とした骨シンテグラフィ検査における至適画像再構成条件の評価
(2023-30)

研究者: 放射線部 診療放射線技師 林 直弥

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(65) 腎癌の供血動脈の同定における術前ダイナミックCTを用いたFUJIFILM SYNAPSE VINCENTIに搭載されるIVRシミュレータの有用性の検討
(2023-24)

研究者: 放射線医学 医員 尾崎 マリナ

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(66) 看護学生の臓器提供の意思表示に至る要因と受けた教育の関係
(2023-26)

研究者: 看護学部門 准教授 佐藤 美樹

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(67) 1人暮らしの大学生の防災意識と食料備蓄との関連について
(2023-20)

研究者: 看護学部門 准教授 杉本 加代

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(68) ネコひっかき病の視野異常について
(2023-18)

研究者: 眼科学 医員 溝渕 朋佳

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(69) (非公開)新しい医療人材に求められるコアコンピテンシー
(2023-28)

研究者: 看護学部門 准教授 中野 葉子

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(70) 誤嚥性肺炎患者における抗菌薬治療プロトコールのアウトカム評価

(2023-25)

研究者: 感染管理部 副部長 八木 祐助

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(71) 膀胱癌患者におけるアラグリオ使用による医療経済効果の検討

(2023-22)

研究者: 泌尿器科学 助教 福原 秀雄

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(72) トリプルネガティブ乳癌における術前化学療法で病理学的完全奏功を得た症例の予後不良因子に関する研究

(2023-19)

研究者: 乳腺センター 医員 柳川 信子

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(73) 若年者における将来子どもをもつ意欲と現行の支援制度に対する知識・関心の関連性

(2023-31)

研究者: 看護学部門 教授 奥谷 文乃

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(74) 血液塗抹標本を用いた先天性血小板減少症の解析

(2023-29)

研究者: 小児思春期医学 助教 石原 正行

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

その他

1 高知大学医学部倫理委員会 副委員長の選出について

古宮委員長から、前副委員長が定年退職されたことに伴い後任の副委員長に内分泌代謝・腎臓内科学 教授 藤本 新平 委員が副委員長に推薦され、審議の結果、藤本委員が副委員長として選出された。

2 新たに取得する診療情報(要配慮個人情報)を用いて実施する臨床研究におけるインフォームドコンセント等の手続きについて

古宮委員長から、関係資料に基づき説明が行われ審議の結果、次回の倫理委員会にて現在作成している案を再度審議することとなった。